

介護現場に働く方も その他の方も 誰でも参加いただけます

第5回ホームヘルパーセミナー

「くらしを支えるヘルパーの力」

ホームヘルプの専門性を広げよう



あきら 講師 米沢 哲さん

(日本医労連中央執行委員介護対策委員・ヘルパー)

米沢さん自身もヘルパーで、利用者の在宅生活をひたむきに支え、「介護の奥深さ」を語る情熱的な方です。ヘルパーは介護を必要とする人に生活援助を提供し、その人らしく生きていくことを再現する専門職。

ヘルパーの魅力と生活援助の力、ためになる『介護』のお話して、ヘルパーの専門性を追求します。ヘルパーの悩みにじっくり応えマニュアルではない考え方をお伝えします。

講演後は“しゃべり場” 情報交換・実践交流 介護への視野が広がるひと時です。

と き **2013年2月24日 (日)**

13時30分～17時

ところ **金山労働会館東館ホール**

名古屋市熱田区沢下町 9-3 【イオンモール熱田店北側】
金山総合駅東側出口または北側出口から徒歩約 10 分

参加費 **500円 (資料代)**

<参加申込み方法>

ウラ面の参加申し込み用紙または別紙にて F A X またはメールでお申し込み下さい。
みなさんの参加をお待ちしています。

主催・連絡先 愛知県医療介護福祉労働組合連合会 (愛知県医労連)

連絡先: 名古屋市熱田区沢下町 9-3 労働会館本館 403

●ファックス: 052-883-6956

電話: 052-883-6955

●E-mail irouren@roren.net

<http://www.aichi-irouren.jp/>



ヘルパーの社会的役割にふさわしい賃金と専門職としての誇りを取り戻そう

訪問介護の生活援助の切り下げ、介護報酬の引き下げを撤回し、介護報酬の緊急再改定を求めています



【写真】2012年12月介護セミナーでシーティングを学び目からウロコ。元気が出ました。

国民の願いに応える介護提供体制を確立するために

介護労働者の人材確保と定着に関する提言

高齢化社会の中で、誰もが安心して暮らせる社会を作ることは、すべての国民の願いであり、そのために、介護提供体制の中心を担う、介護職員の確保と定着対策をすすめる、質の向上を図る取り組みは急務です。

日本医労連は、介護職員の不足の解決、福祉向上と定着対策の推進、国民が望む安全・安心の介護の提供、介護の質の向上を図るために必要な施策について、提言としてまとめました。

（日本医労連の4つの提言）

- 1 介護の専門性を発揮できる、賃金・労働条件に改善を
- 2 安全・安心の介護の提供が可能な大幅増員の実現を
- 3 介護の質の向上をはかるため、介護職員の養成と定着、生涯教育の拡充を図る施策の推進を
- 4 介護職員の確保と定着、安全・安心の介護の提供を可能にする介護報酬の大幅な引き上げを

医労連



←ご参加いただいた方には、提言をお渡しします

<参加申込み方法> FAXまたはメールでお申込み下さい

定員100名までで順次受付、定員いっぱいでは切となります。参加受付のご連絡は、定員外になった方のみとさせていただきます。不明な点は、お問い合わせ下さい。

第5回ヘルパーセミナー参加申し込み

FAX 052-883-6956

メール irouren@roren.net

参加者	氏名	職種
	施設名	
	電話・メールアドレス	